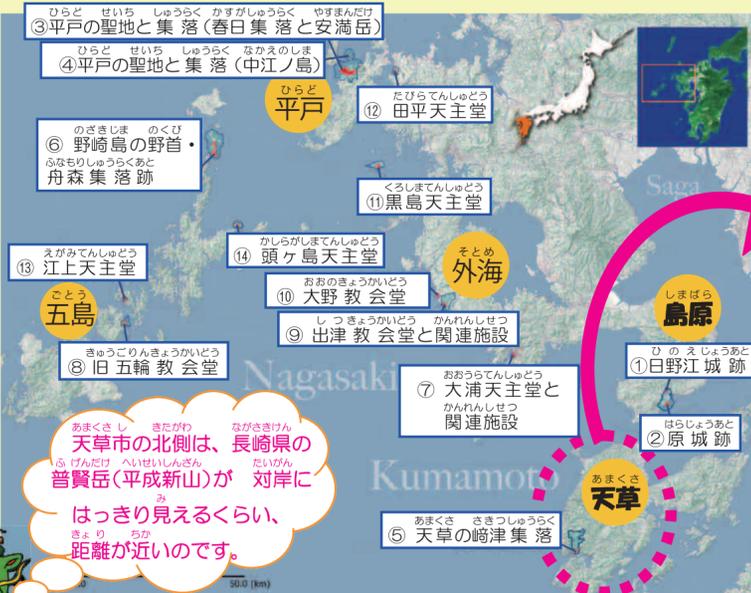


# 天草の崎津集落



天草の崎津集落は、熊本県天草市の西側の海辺の一角にあります。ここは、1614年（慶長19年）の禁教令によってキリスト教の信仰が禁止され、弾圧を受けながらも約250年間、漁村独特の信仰のかたちをつくりながら、ひそかに信仰を継承し続けた集落です。

## 長崎県と天草市(熊本県)の地図



## 天草市の拡大地図



天草市の北側は、長崎県の普賢岳(平成新山)が対岸にはっきり見えるくらい、距離が近いのです。

「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の構成資産は、実は長崎県だけでなく、熊本県にもあります！天草市にある「天草の崎津集落」を含めた①～⑭の構成資産をひとつの「世界文化遺産」として、登録を目指しているんだよ！

# 世界遺産ニュース No.20

2016年  
2月



くまもとへん  
熊本編!



会いに来てね!  
これからの  
せかいいさん  
世界遺産に!

～世界遺産登録を目指す、県内外の構成資産の紹介 第9回「天草の崎津集落」～ 発行：長崎県教育委員会

## インタビューコーナー!

こんにちは!  
「崎津集落」について  
4つのテーマを通して  
ご紹介しますね。



あまくさしやくしよかんこうぶんかぶ  
天草市役所観光文化部  
せかいいさんずいしんしつ やまうち  
世界遺産推進室 山内さん

こんにちは、くまもとけんあまくさし  
今回は、熊本県天草市へ!  
ながさきけん あまくさし せかいいさん  
長崎県と天草市は、世界遺産  
登録に向けて、一緒に協力  
しています。担当の山内さん  
に取材しました♪

## 1. 崎津特有の信仰のかたちに注目!



信仰が禁止された時代、崎津集落では写真①のような、信仰の対象とされたさまざまなものが残っています。特に、左上の**アワビ**や**タイラギ**の貝は、内側の模様を**マリア像**に見立てて信仰するという、**漁村特有の信仰のかたち**です。

また、周囲に気づかれないように、人々は家の柱の内部を削り、**メダイ**と呼ばれる信仰の道具などを隠していました。(写真②)



ひそかに信仰しなければならぬ、当時の様子が伝わってきますね。

## 2. 「天草崩れ」が起きた集落

「天草崩れ」とは、1805年(文化2年)のクリスマスに潜伏キリシタンが崎津集落に住んでいることが明らかになった大事件のことです。当時は禁教令によってキリシタンはいないとされていましたが、代官所の役人が取り調べたところ、なんと、住民の半数以上にあたる**1658人**がキリシタンであることが判明しました。その歴史的な舞台が、この崎津諏訪神社です。



1865年(元治2年)の長崎の大浦天主堂で起こった「信徒発見」のように、日本中に衝撃を与える出来事でした。

その後、信仰が自由になった1873年(明治6年)以降に、崎津諏訪神社の近くには、崎津集落最初の教会が建てられました。今は、教会の役目を譲り、静かに集落を見守っています。



## 3. 集落のシンボル、崎津教会の建設



現在、集落の中心に建つ崎津教会は、長崎県新上五島町出身の建築家、**鉄川与助**さんの設計により1934年(昭和9年)に建てられたものです。

ここは、かつてキリシタンであるかどうかを調べた「**給踏**」を行う庄屋の屋敷がありました。教会を新しく建て替える時に、**弾圧を受けた時代**を象徴するこの場所が選ばれました。教会の中で信者の方々が祈る場所には、今も「**畳**」が敷いてあり、西洋と日本の文化が共存する姿を見ることができます。

## 4. 質問コーナー☆



山内さん、ご協力いただきありがとうございました☆

## 崎津集落の「おすすめのポイント」を教えてください!!

まちの中にある「**トウヤ**」と「**カケ**」は必見です。狭い土地や海を上手に生かしながら生活する漁村特有の風景がある地域として、**国の重要な文化的景観**である、「天草市崎津・今富の文化的景観」にも選ばれています。



①左右の家の屋根が、互いに被さり合う間の細い小道が「**トウヤ**」です。海や「**カケ**」(②)に続いています。



②「**カケ**」と呼ばれる、漁師さんの作業場所です。海沿いの家々から前庭のように海に張り出しています。写真③のように、船を寄せて、捕れた魚を運び込み、干物を作ったり、漁具を乾かしたりしています。



## 崎津の「今の活動」が知りたいです!



今、地域の活動として、**地元高校生がガイド**さんとなって観光に訪れるお客様への案内を始めています。(毎月1回実施) 教会をはじめ、**漁村の街なみと周囲の風景、歴史など崎津の魅力**をお伝えしていますので、ぜひお越しください!!

## ☆みなさんへメッセージ☆

みなさんの周りがある、何気ない風景やモノの中には、とても大切なものがあるかもしれません。文化財や世界遺産を見学して、もう一度みなさんの地域を見直してみてくださいね!!